



（那須野が原公園に咲くクリスマスローズ。4/7に撮影しました。）

西コミ、定期総会について

新型コロナウイルスによる「まん延防止等重点措置」終了後、「感染再拡大防止徹底期間」が、4月10日まで継続されました。その後も予断を許さない状況のため、4月15日の西地区コミュニティ運営委員会の役員会については、役員の皆様にお集まりいただく会議は行わず、書面による協議および議決といたしました。

また、定期総会についても5月17日を予定していましたが、書面による決議とさせていただきますのでご了承願います。

各会の構成員

役員会	会長、副会長、正副会計、監事、理事（各自治会長及び公民館長）、各専門部会の正副部会長、正副会計
総会	各専門部会の部会員、委員（各区の班の班長）、役員会構成員

子ども疏水太鼓「入団式」

3月25日（金）西公民館ホールにおいて、令和4年度「子ども疏水太鼓入団式」が行われました。今年度の入団者（新4年生）は5名。保護者の方々も一緒に入団式に臨みました。

入団式では西公民館長の相馬さん、実行委員会長の千葉さん、那須野ヶ原疏水太鼓代表の沢登さんから歓迎のあいさつがあり、入団者一人一人に真新しいバチが手渡されました。



入団式後、新団員は郷土芸能練習室に移動し、練習を見学。テンポ良く、強くタイヤを繰り返して叩く基礎練習などを真剣な眼差しで見学していました。新4年生を加え、子ども疏水太鼓の団員は24名。練習日は毎週金曜日（18:15集合、18:30～19:30練習）です。

新型コロナの影響で発表の場が少ない状況ですが、入団式で真新しいバチを渡された新4年生。秋の郷土芸能発表会でデビューを飾れるといいですね。

～子どもを見守るまち宣言～ 『ながら見守り』にご協力を！

西地区コミュニティ運営委員会では、地域の宝である子どもを安心・安全に育む活動として、那須塩原市の「子どもを見守るまち宣言」に沿った活動に力を入れることとしています。

【宣言の内容】

- ◆地域ぐるみで、登下校時の子どもの見守りを推進します
- ◆地域ぐるみで、子どもを見守る意識を高めます
- ◆地域と行政が連携を深め、子どもの見守りの輪を広げます

皆さん一人一人の意識の積み重ねが地域の安全を高めますので、散歩中・庭の手入れ中・買い物途中など、日常の中での『ながら見守り』にご協力をお願いします。

投稿

歩き始めて11年（Let's ウォーク 倶楽部）

Let's ウォーク 倶楽部は平成22年度、西公民館で開催された「健康づくりウォーキング講座」から生まれた同好会です。活動開始から11年が経ちました。第1木曜日は那須野が原公園、第3木曜日は烏ヶ森公園でのウォーキングを楽しんでいます。（8時30分集合。1月の第1木曜日は正月のため、8月は暑いのでお休み。）毎回スマホから流れるラジオ体操をしてから、ゆっくりとしたペースで、会話も楽しみながら6,000歩位が目安です。（10時前には終了します。）



4/7（木）は、那須野が原公園から足を伸ばし、千本松牧場内のコブシの花を見ることに。昨年4月のウォーキングの時には、高原山をバックに真っ白な大木が見られましたが、残念ながら今年は・・・。

こんな Let's ウォーク 倶楽部ですが、一緒に歩きませんか。会費などありません。第1木曜日は那須野が原公園の管理事務所前広場で、第3木曜日は烏ヶ森公園西側の駐車場でお待ちしています。

（四区町 矢入一典）



令和4年度 西公民館のスタッフです。

4月の定期異動で、西公民館職員の異動があり、活動振興係長の戸室有司さんの後任に村松多佳子さんが着任しました。

新たな職員を迎え、新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら地域活動や公民館講座の実施など、地域の皆様が安心安全に公民館を利用いただけるよう頑張っていますのでよろしくお願いいたします。

左から「手塚用務員、村松係長、相馬館長、井尾社会教育指導員、齋藤地域支え合い推進員」です。

編集後記

肥塚喜弘・瀬川淳多（三区町）、柿崎 等、西村哲夫（四区町）、樋口泰幸（南赤田）以上5名が、西コミ広報誌「そすいの郷」を発行している今年度のメンバー（広報編集部会）です。



地域の行事や話題などの情報がありましたら、地区の広報編集部会員（上記メンバー）または西公民館まで、是非、お寄せください。お待ちしております。

写真は桜満開の烏ヶ森公園の野外ステージです。「開こん記念祭について、令和4年度は式典を行いません」と書かれた看板が設置されていました。以前、式典のオープニングで「子ども疏水太鼓」の演奏が披露されていたことを懐かしく思い出します。（Y.H）